

22-12-13

知立駅付近連続立体交差事業に伴い 2023年3月21日から名古屋本線の上り線を高架に切り替えて運行します

名古屋鉄道は、名古屋本線・三河線 知立駅(知立市栄 2-60)付近の鉄道高架化工事について、事業主体である愛知県と協力して 2010 年から工事を進めてきましたが、名古屋本線の上り線を 2023 年 3 月 21 日(火・祝)の始発列車から高架に切り替えて運行を開始します。

今回の切り替えにより、名古屋本線の上りホームが高架上へ変わり、ご利用のお客さまは一部通路が変更となりますので、ご利用の際はご注意ください(別紙参照)。また、知立駅付近の一部の踏切では形態が変わりますので、通行の際はご注意ください。

なお、知立駅付近では今後も名古屋本線の高架本体工事や、三河線の仮線工事・高架本体工事を継続して実施します。

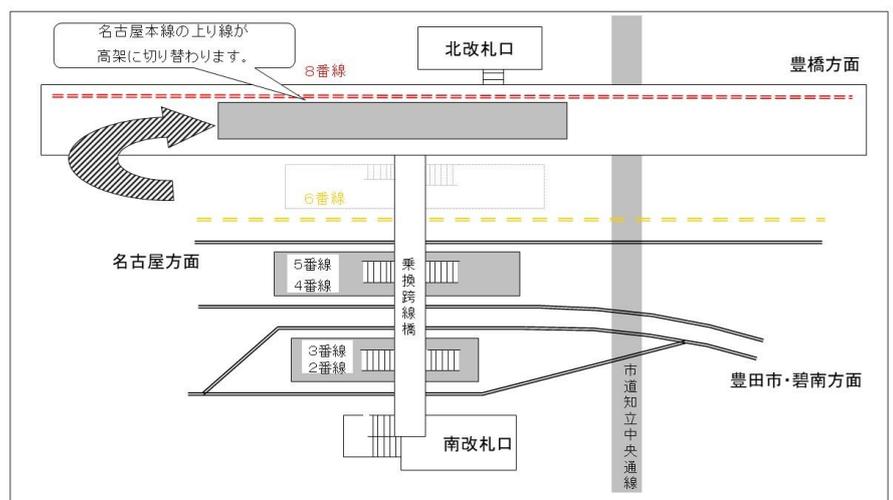
詳細は下記のとおりです。

記

- 切替作業予定 3月20日(月)終列車から21日(火・祝)始発列車まで
※列車の運行状況により、作業が延期になる場合があります。
<予備日>第1予備日:3月24日(金)、第2予備日:3月25日(土)
- 運行開始予定 3月21日(火・祝)始発列車から
※切り替え作業が予備日に延期となった場合、予備日の翌日の始発列車からとなります。
- 切替箇所 知立駅付近の名古屋本線の上り線(豊橋方面)
知立駅名古屋本線の上りホーム(切替前:6番線、切替後:8番線)



名古屋本線・三河線(仮線)



知立駅高架化に伴う駅ホーム切替概要図

以上

【知立駅付近連続立体交差事業】

事業名	知立駅付近連続立体交差事業		
事業主体	愛知県		
事業区間	名古屋本線	刈谷市一ツ木町五丁目から知立市内幸町加藤まで	
	三河線豊田市方面	知立市池端一丁目から知立市牛田町裏新切まで	
	三河線碧南方面	知立市池端一丁目から知立市東上重原四丁目まで	
事業延長	名古屋本線	約 1.6 km	
	三河線豊田市方面	約 1.9 km	
	三河線碧南方面	約 1.5 km	計 約 5.0 km
踏切除却数	10 箇所(うち、緊急対策踏切1箇所)		

【知立駅概要図】

